



発行:(株)山研ビルサービス 発行日:2021年8月25日

272-0143 市川市相之川 1-18-20 Tel:047-358-4023 Fax:047-357-3738

HP : <http://www.yamaken-bs.com> E-mail : office@yamaken-bs.com

●あなたの夢の実現は、世界の平和につながっている

幸せいっぱい家族の世話をしている母親(主婦)を見ると、たったひとりの気持ちがこれだけまわりの人の生活を豊かにするんだな、という温かい気持ちになります。

幸せを感じて動いている人は、それがどういう形(作業)であっても、まわりの人に知らない間に希望や刺激や安らぎを与えているのです。エネルギーレベルで言うと、幸せの波動をまわりに振りまきながら動き、まわりの人に影響を与えているのです。

また、あなたが自分の夢や望みに真剣に向かい始めると、あなた自身が進化します。誰でも、望みや夢(幸せ)に向かう途中には様々なことが起こります。その度に自分自身と向き合ってみたり、考え方の枠を広げたり、「本当の幸せ」とはなにかを追求したり、その人なりにいろいろなことを考えて精神(魂)が成長します。そしてだんだんと、この世の仕組みや愛の基準など人間が気付くべき「真理」に近づいていきます。

この「真理」に気付くと、人がこの世に生まれてきた意味がわかるので、結果的に、幸せにする対象が自分や身近な人からまわりの人へと広がっていきます。つまり、あなたが自分の夢や望みに向かうことは、はじめは個人的な思いに感じて、最終的にはまわりの人達の幸せに繋がって行くのです。ワクワクしたエネルギーが増えれば増えるほど、地球全体の未来が明るくなります。「自分のワクワクすること=先へいくとまわりの幸せに繋がること」に向かい始めた人を、宇宙が応援しないはずがありません。ワクワクすること、喜び、穏やかさ、至福のエネルギーが宇宙の基準なので、あなたが夢や望みにワクワク向かい始めるといのは、宇宙の波動に同調していることになるのです。そして、あなたを後押ししてくれるサインが生活の中に現れるようになります。例えば、次にすべき事が直感や偶然の一致という形を通してわかったり、知らない間にタイミングがそろったり、起こることが全て繋がっていくようになります。つまり、ワクワクしている人や団体や企業がうまくいくのは当然のこと、ワクワクしたことしかうまくいかないのです。

(※『あなたと宇宙とあなたの使命』浅見帆帆子著より一部抜粋させて頂きました)

私はワクワクすることが大好きで、仕事も遊びもワクワクを大切にやってきたように思います。

これからも、もっとワクワクしてやっていきます。 **山下久人**



● 従業員の皆様へ 「9月度タイムカードのお願い」と「お知らせ」

★9月度は祝日が多い関係で、給与計算する期間が短くなります。皆様、9月10日迄を見越してタイムカードに記入し、9月8日迄に必ずポストに投函して下さい。

★9月の「清掃作業従事者研修会」は、コロナウイルス感染者増加により今年も中止となりました。(事務所)

『社長の声』

—— 山下信之 ——

倫理の教えの中に「本(もと)を忘れず、末(すえ)を乱さず」という言葉があります。これは、枝葉のことは気をつけるけれど、何事につけても本(もと)の大切さを忘れてしまいがちだという意味になります。そうした中でも、最も大切なわが命の根元(もと)は両親です。親を通して己の生命の根元(もと)にさかのぼればそこに神仏にかえる。宇宙があってビックバンが起こり、地球が出来て生物が誕生し、神様が日本を作って人間がいて、ご先祖様がいて、おじいちゃん、おばあちゃん、父母、そして自分へと命は継承されてきました。神様から見ても父母との関係は遠いですが、自分が存在するのは神様のおかげだとしたら一番近い神様は両親(父母のおかげ)なので、両親に産んでくれたことに感謝し、お盆にお墓参りに行き、ご先祖様に感謝の想いを伝えました。

皆さんもご先祖様、両親に想いを馳せてみては如何でしょうか。



『私のふるさと』



【特別清掃班】**ケン・ヴァン・トゥエット**

皆様、こんにちは。私の家族はベトナム北部の「ハイズオン」という所に住んでいます。ベトナムには、美しい景色と美味しい料理や果物がたくさんありますので紹介します。

ハイズオンから約60km進むと、ベトナムの中心都市ハノイがあります。ハノイでは、今ハノイ発祥の「ブンチャー」が人気です。日本でいう「つけ麺」でヌックマン(魚醤)ベースの甘めのつけだれに、炭火で焼いた豚バラ・肉団子・野菜・香草などを入れブンという細めの米麺をつけて食べますが、お腹がいっぱいになるのでおススメです。

観光では、ホーチミン廟・ホアンキエム湖など有名な場所があります。

私の故郷では、6月にとても美味しいライチとインゲンで作ったケーキ「ガイケーキバイン」をみんなで食べます。

皆様も、コロナが終息して旅行ができるようになったら是非ベトナムに行って私の故郷にも遊びに来て下さいね。



★☆☆☆ 南の島の Love Letter ☆☆☆★

みなさま、こんにちは☆ いかがおすごですか...?
 わたしは おかげさまで 元気にすごしています♡

先日は、仕事も兼ねて 北海道へ行ってきました。
 20年以上前に、一度 いったきりでしたが とても素晴らしい旅に
 なりました。富良野のラベンダー畑や、「北の国から」でおなじみの
 魔郷^{まごう}や、ガラスやランプなど美しい小樽^{おたる}など... 美しい自然と
 芸術、じいっほい^{おたる}に感じ、お仕事も、パワフルにできました。
 天狗神社(天狗山に、ロープウェイで行った頂上にあります)や、
 龍宮神社にも 行きました。どちらも とても強く、やさしいエネルギー
 を感じられる神社であり、とても深く感じるものがありました。

この 二週間に旅をするなど、色々 と気をつけてお過ごし
 が、大切なお仕事と、これからのことのために も行ってきました。
 北海道は 食べ物も とてもおいしく、毎日、ホテルの近く
 の市場で買ったものを お部屋で 食べたりして、海の幸、海の
 元気をいっぱい頂きました♡ 心が おちついてら “アーなほも

企画して、美しいものをみて、感じて、たのしくて、元気いっぱい
 なる旅と、みんなにも 味わっていただけたらいいなあ... と
 思いました。とても とても ありがたい日です。 (♡)
 いろんな人、いろんな存在に、じから 感謝します。
 ありがとうごさいます♡ えと文 Yulko

イキイキ☆ライフスタイル

9月 長月 ながつき

◆ 9月の花 “リンドウ” ☆和名: 竜胆

☆花言葉: 「悲しんでいるあなたを愛する」「正義」「誠実」
 ☆ウサギとリンドウの伝説: ある日、修行者の役小角(えんのおづの/634~701)が日光の山道を
 歩いていると、ウサギが雪の中からリンドウを掘り出してなめているのを見つけました。役小角がウサギ
 に尋ねると、主人が病気なのでこの草を探していたと答えました。役小角も試しにその草の根を
 病人に飲ませてみると優れた効き目のあることがわかりました。役小角は、これは二荒神の
 お告げに違いないと考え、その後日光ではリンドウが霊草になったといわれます。



◆健康だより◆ 《夏の感染対策》

【毎朝、体温測定と健康チェックをお願いします。こまめに手洗いするのが一番の予防です。】
 ★3つの基本 ①身体的距離の確保②マスク・手指衛生・アルコール消毒③密集・密接・密閉をさける。
 (注意事項) ・マスクは鼻と顎をしっかりと覆い、マスクの表面をさわってしまったら手指消毒をする。
 ・ドアノブ・つり革・エレベーターのボタン・スマホ・トイレなどアルコール消毒する。
 ・食事での会話はしない、食べ物のシェアは要注意。



この夏も、感染予防の徹底と熱中症に注意して、こまめに手洗い・水分補給・休憩をとり
 自分に合ったリラックス方法でゆっくり過ごしましょう。

★汗をかいたら何を飲む? 麦茶がおススメですが、ドリンクを飲み分けると良いです。
 ・日常 ……水、麦茶など(糖分を含まないもの)
 ・大量に汗をかいた際 ……スポーツドリンク(飲みすぎに注意)
 ・脱水症状が出た際 ……経口補水液(予防で飲むと塩分過剰になる恐れがあるので注意)



♥簡単☆元気♥「豚バラのキムチチーズ丼」

【材料】2人分
 ・豚バラ肉…200g
 ・サンチェ…4枚
 ・ごはん… 2杯
 ・キムチ… 100g(お好み量)
 ・ミックステーズ…適量
 ・塩・コチュジャン…少々
 ・ごま油(仕上げ用)…少々



【作り方】
 ①豚バラを油をひかずにフライパンで焼き、塩で味付け取り出す。
 ②ごはんをキムチ・塩を混ぜてフライパンで炒め、火を止めてから
 チーズを混ぜてとろけさせる。
 ③②を丼に盛り、切ったサンチェを乗せ、その上に豚バラを乗せ
 コチュジャンの乗せ、最後にごま油かけて完成。
 ※韓国のに・プチトマト・きゅうりの千切りなどお好みで乗せる。

編集後記

残暑お見舞い申し上げます。8月も猛暑、台風、大雨、コロナ感染者増加…過酷な夏が続いています。
 一度コロナで延期になってしまった今回のオリンピック、感染のリスクを心配し賛否が分かれてましたが、
 いざ始まってみると日本は過去最多のメダルラッシュ、8/8に閉幕するまで盛り上がりました。殆どの会場
 が無観客なので、本当に日本でオリンピックが開催されているのか信じられない感じでした。日本では57
 年ぶりのオリンピックでしたが、若い人の活躍に驚かされたり、メダルの色に関係なく選手同士でたたえ
 合う姿に感動をもらいました。多くの選手が日本や大会関係者に感謝していたのを聞いて、一番大変だっ
 たのはこのコロナで練習が思うようにできない中、諸問題と向きあってきた選手の方々だと思いました。
 夏の甲子園、パラリンピックと続きますが私もテレビの前で応援したいと思います。お盆が過ぎる頃には、
 夜はコオロギが鳴き始めます。秋の気配を少しでも感じながら皆さんも元気にお過ごし下さい。(戸佐)